

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

熊本県水俣市 国保水俣市立総合医療センター

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	300床以上～400床未満	自治体職員
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	19	対象	ドック透	救・臨・災・地・輪
人口(人)	建物面積(m²)	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
23,756	29,327	-	-	第2種該当
				10 : 1

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU C…CCU 未…NICU 未…児童室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン(放射線) 診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…べき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

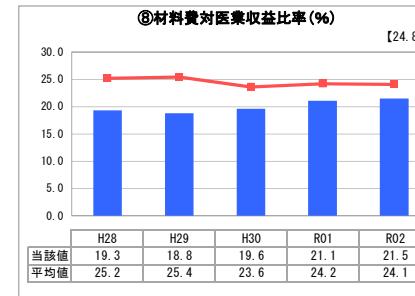
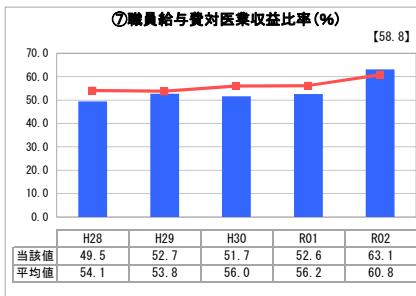
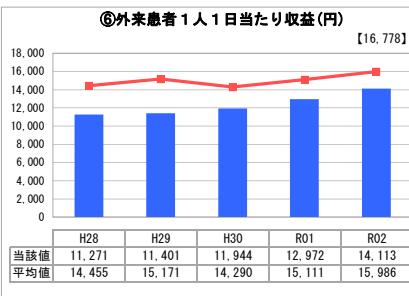
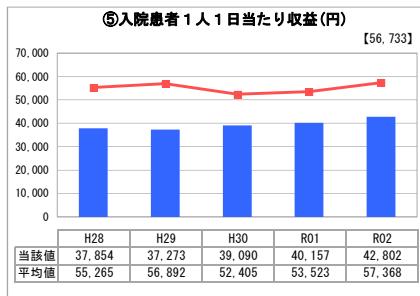
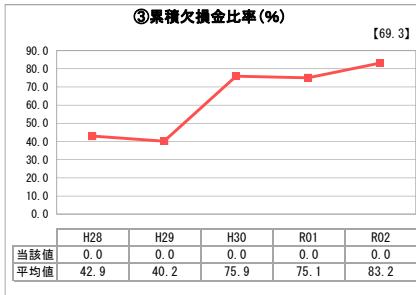
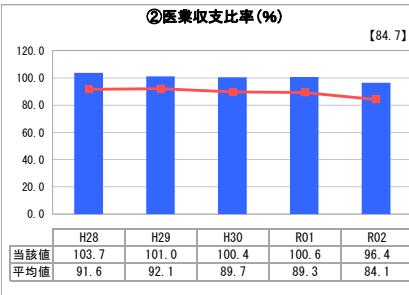
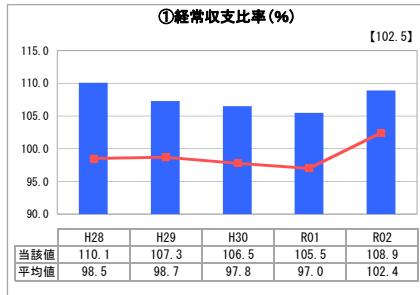
許可病床(一般)	許可病床(療養)	許可病床(結核)
357	-	-
許可病床(精神)	許可病床(感染症)	許可病床(合計)
-	4	361
稼働病床(一般)	稼働病床(療養)	稼働病床(一般+療養)
357	-	357

グラフ凡例
■ 当該病院値 (当該値)
- 類似病院平均値 (平均値)
【】令和2年度全国平均

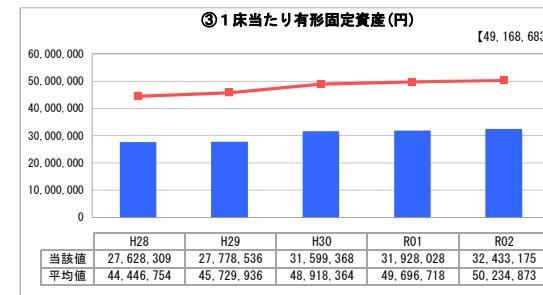
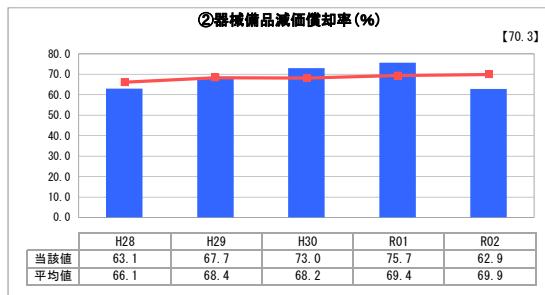
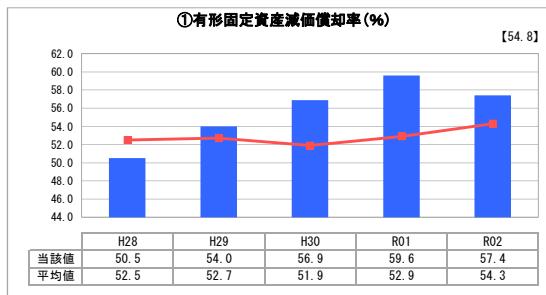
公立病院改革に係る主な取組(直近の実施時期)

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
- 年度	- 年度	- 年度

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



\*「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

## 全体総括

現在のところ概ね良好な経営ができるが、今後、当院が位置する医療圏の人口減少は避けられない状況にあり、外部環境から医業収益の増は見込みにくい状況にあると考えている。新規加算の取得等により収益確保を検討しているが、コロナ禍において通常診療と感染症対応の両立も課題であり、収益確保は更に難しいものとなっている。また医師・看護師確保も経営上の課題であると考える。今後、病院経営はさらに厳しいものになっていく予想しているが、救急医療等の地域において求められる役割を維持・存続していくためにも経営基盤をより強固なものにする必要があると考える。